

令和2年度 山形県公立大学法人
第4回経営審議会
第4回教育研究審議会（米沢栄養大学）
第4回教育研究審議会（米沢女子短期大学）
議事録

1 日時 令和2年11月30日（月） 14：45～16：28

2 場所 B号館 2階会議室

3 出席者

<経営審議会>

（出席） 学内委員：阿部理事長、佐藤理事、大和田理事、金光理事、菌部理事、松井理事
学外委員：加藤理事、清野理事、宮原委員、黒田委員
※委員10名中10名出席、定款第16条の規定により会議成立

<教育研究審議会（米沢栄養大学）>

（出席） 学内委員：阿部学長、大和田理事、金光理事、大益委員
学外委員：清野理事、吉池委員、渋江委員
（欠席） 学内委員：成田委員、高橋委員
※委9名中7名出席、定款第20条の規定により会議成立

<教育研究審議会（米沢女子短期大学）>

（出席） 学内委員：阿部学長、菌部理事、松井理事
学外委員：清野理事、中島委員
（欠席） 学内委員：高橋委員、鈴木委員
学外委員：結城委員
※委員8名中5名出席、定款第20条の規定により会議成立

<監事>

（出席） 五十嵐監事
（欠席） 山上監事

<事務局職員>

（出席） 菊川次長、浜田課長、高橋課長、鈴木専門員、小林主査、境主査、金谷主事

4 議事録署名人の指名

阿部理事長から、清野委員（経営審議会）、金光委員（教育研究審議会[栄養大]）、松井委員（教育研究委員会[米短大]）の3名が議事録署名人に指名された。

5 報告

(1) 令和3年度入学者選抜について

事務局から報告資料1により報告がなされた。

(2) 令和2年度卒業予定者の進路状況について

事務局から報告資料2により報告がなされた。

(3) 令和2年度授業料免除の状況について

事務局から報告資料3により報告がなされた。

(4) 山形県立米沢栄養大学教員の公募について

事務局から報告資料4により報告がなされた。

(5) 山形県立米沢女子短期大学教員の公募について

事務局から報告資料5により報告がなされた。

(6) 令和元年度教員業績評価（米沢栄養大学、米沢女子短期大学）の結果について

事務局から報告資料6により報告がなされた。

(7) 山形県公立大学法人個人情報保護規程の一部改正等について

事務局から報告資料7により報告がなされた。

6 協 議

(1) 山形県公立大学法人職員給与規程等の一部改正について

事務局から協議資料1により説明がなされ、案のとおり承認された。

(2) 山形県公立大学法人学生規程の一部改正について

事務局から協議資料2により説明がなされ、案のとおり承認された。

(3) 山形県公立大学法人学寮規程の一部改正について

事務局から協議資料3により説明がなされ、案のとおり承認された。

(4) 山形県公立大学法人第3期中期計画素案について

事務局から協議資料4により説明がなされ、本日出された意見を入れ込む方向で検討し、県との調整に入ることとされた。

吉池委員から、新たな計画期間に入ることもあり、今後大学のLAN等の物理的環境を整えていくことが必要である。首都圏に出た卒業生に対してリモートで大学院に通える環境を提供することで、県内へのUターン就職にもつながるとの発言があった。これに対し、大和田理事から、年度当初に対面授業が出来なかった際、パソコンやWi-Fiルーターを整備し貸し出したほか、パソコンのある教室の開放を行った。大学院授業ではリモートの活用を更に進めることとしており、来年度どの科目で活用できるか検討しているとの発言があった。また、佐藤理事から、本年度は学生支援としてのパソコンの整備等は行っているが、学内通信環境の更なる整備という部分では検討に至っていないとの発言があった。

吉池委員から、学部の授業については消極的な意味でのリモートの活用になるとしても、大学院やリカレント教育においては積極的、戦略的に展開してほしい。青森県立保健大学では、コロナウイルス感染症の影響で実施できずにいた予算の使用を県に協議し認めてもらい、リモートの環境整備を行ったとの発言があった。

黒田委員から、再び遠隔授業をいつでも行えるよう、インフラ整備を行うことで大学の評価にもなる。新型コロナウイルス感染症が発生した場合にはこのように対応すると示すなど、安心して大学生活を送ることができるよう、引き続きわかりやすい説明を心がけてほしいとの発言があった。

清野理事から、就職先には企業も多い。今後とも企業ニーズに対応した人材を育成するということも進めていけば、県内就職にもつながるのではないかと。商品やメニューの開発を企業と連携して行い、成功事例を積極的に発信してほしいとの発言があった。これに対し、大和田理事から、企業でもアレルギー対応のパンを開発したいなどの商品開発や品質管理のニーズがあり、これまでも民間企業に就職した実績もある。今後ともこうした企業に対し、栄養に関する高度な専門知識等を有する管理栄養士をPRし、民間企業への就職も増やしていきたいとの発言があった。

宮原委員から、就職先の魅力だけでなく、米沢市、置賜地域に魅力がないと学生は留まらな

い。単に就職先の問題ではない。地域貢献の視点でも、研究成果や学生の活動をより強く発信することが重要である。民間企業のように広報、営業、プロデュースといった業務を行う専門の部署を設け活動できることが望ましいが、受け身にならずしっかり取り組んでほしいとの発言があった。これに対し、阿部理事長から、組織の設置までは書き込むのは難しいが、中期計画素案では情報発信を新たに打ち出しているとの発言があった。

宮原委員から、地域貢献の項目で「県内就職に向けた取組みの充実を図る」の前に「組織として」と文言を加えてはどうかとの発言があった。

菌部理事から、企業の人事担当とも情報交換を行っているが、学生の就職先確保は正攻法ではなかなか難しいと感じている。本学でもボランティア活動を通して地域や企業との交流があり、こうした学生の活動を側面的に支援していきたいとの発言があった。

加藤理事から、一昨日、米沢で学生が企画し花火の打ち上げが行われた。商工会議所にも相談に来たので手伝おうとしたが、あくまで自分達でやりたいとのことであった。こうした学生の活動は、地域としては大変ありがたい話であり、就職の際のPRポイントにもなるのではとの発言があった。

中島委員から、例えば学内の広報活動に学生に参加してもらうのも手である。学生の地域での活動を大学として積極的にバックアップすることは重要であり、地域との親和性にもつながる。多文化共生の項目で、「地域の国際交流活動への積極的な参加」とあるが、企画されたものにただ参加するだけという印象を受けるので、自発的な活動も行うという趣旨の積極性が示せるような表現にできると良いとの発言があった。

(5) 令和3年度年度計画策定及び当初予算編成の方針について

事務局から協議資料5により説明がなされ、案のとおり承認された。

7 その他

(1) 次回以降の審議会の開催日程について

事務局からその他資料1により説明がなされた。その際、参加方法について、オンライン参加と会場参加の選択制とすることが提案され、承認された。

【配付資料】

- 報告資料1 令和3年度入学者選抜について
- 報告資料2 令和2年度卒業予定者の進路状況について
- 報告資料3 令和2年度授業料免除の状況について
- 報告資料4 山形県立米沢栄養大学教員の公募について
- 報告資料5 山形県立米沢女子短期大学教員の公募について
- 報告資料6 令和元年度教員業績評価（米沢栄養大学、米沢女子短期大学）の結果について
- 報告資料7 山形県公立大学法人個人情報保護規程の一部改正等について
- 協議資料1 山形県公立大学法人職員給与規程等の一部改正について
- 協議資料2 山形県公立大学法人学生規程の一部改正について
- 協議資料3 山形県公立大学法人学寮規程の一部改正について
- 協議資料4 山形県公立大学法人第3期中期計画素案について
- 協議資料5 令和3年度年度計画策定及び当初予算編成の方針について
- その他資料1 次回以降の審議会の開催日程について

議長 理事長(兼)学長

議事録署名人

議事録署名人

議事録署名人